

戲場訓蒙圖彙

自三  
至四

逍遙文庫

文庫6

1541

3



大正十一年三月

劇場訓蒙圖彙卷三 東都 式亭三馬著 勝川春英画



人事

此部ハ人事を委シ裁スルハ故多ク縮ク今人事ノ多ク  
多クとも裁裁ノ多ク縮ク樂屋格古ありしは狂言  
大道具大仕掛の舞臺ト云ハ裁ト云ハ

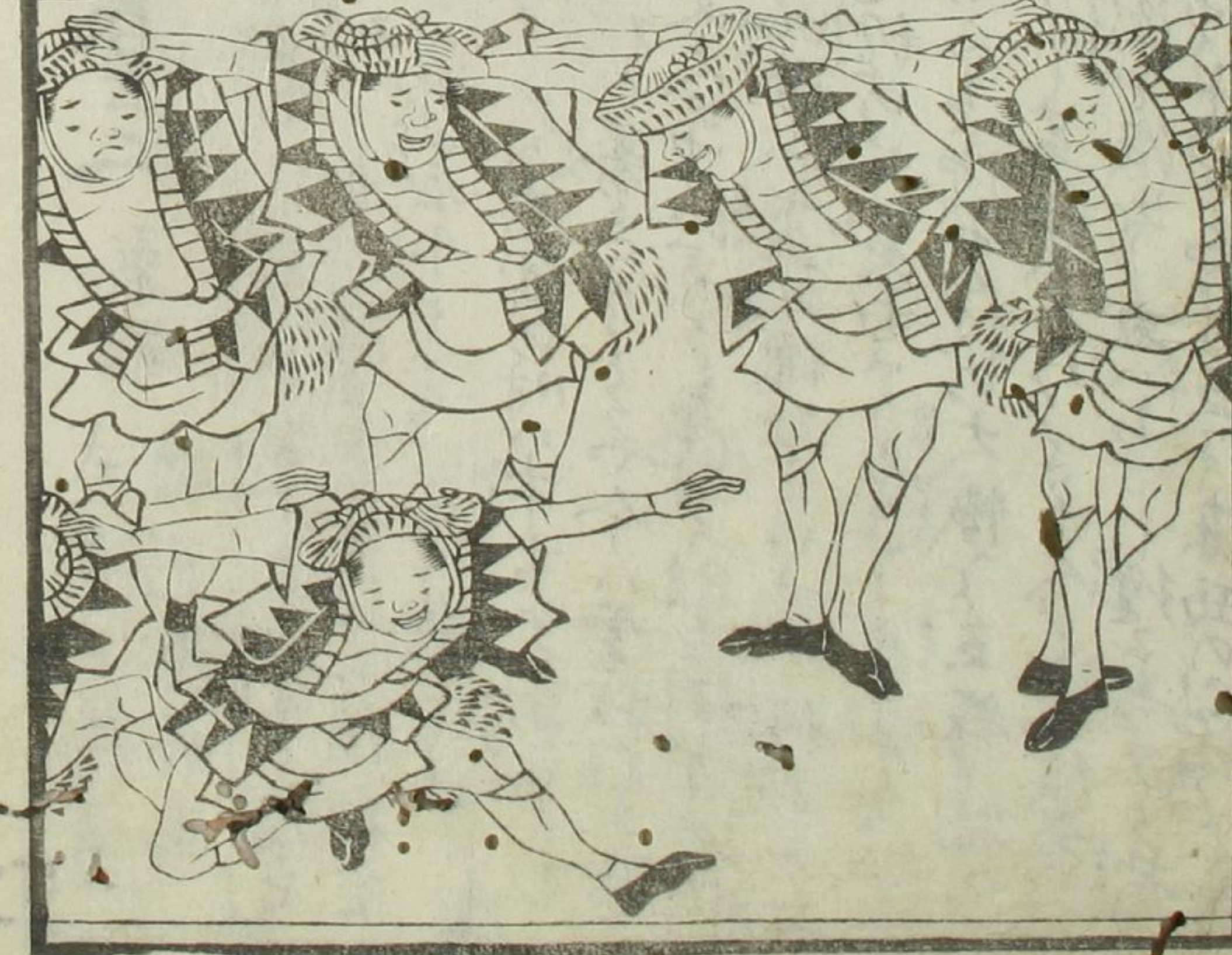
常我祭の素直ハ喜程云評ク打ツキテ大入大出の時ハ中古を出入小於  
糸袴と扱ハハ熱府中御家と傳ハハ喜程云評ク打ツキテ大入大出の時ハ中古を出入小於  
納メ後御出立と云ハハ喜程云評ク打ツキテ大入大出の時ハ中古を出入小於  
西社の神輿と仕切場と云ハハ喜程云評ク打ツキテ大入大出の時ハ中古を出入小於  
多クとも裁裁ノ多ク縮ク樂屋格古ありしは狂言  
大道具大仕掛の舞臺ト云ハ裁ト云ハ

新蒙圖彙卷之三  
一 區羅里書裁

1171



曾我孫子行列 並大踊區



左交  
神樂  
鼻月を  
我がの  
世界

右交ハ。狂言作者  
孫田助

曾我孫子行列 並大踊區  
おしりの流しにて東西の  
遊々本舞臺小舞人

如形  
思止

後  
羅  
里  
舞  
藏  
版

後  
羅  
里  
舞  
藏  
版



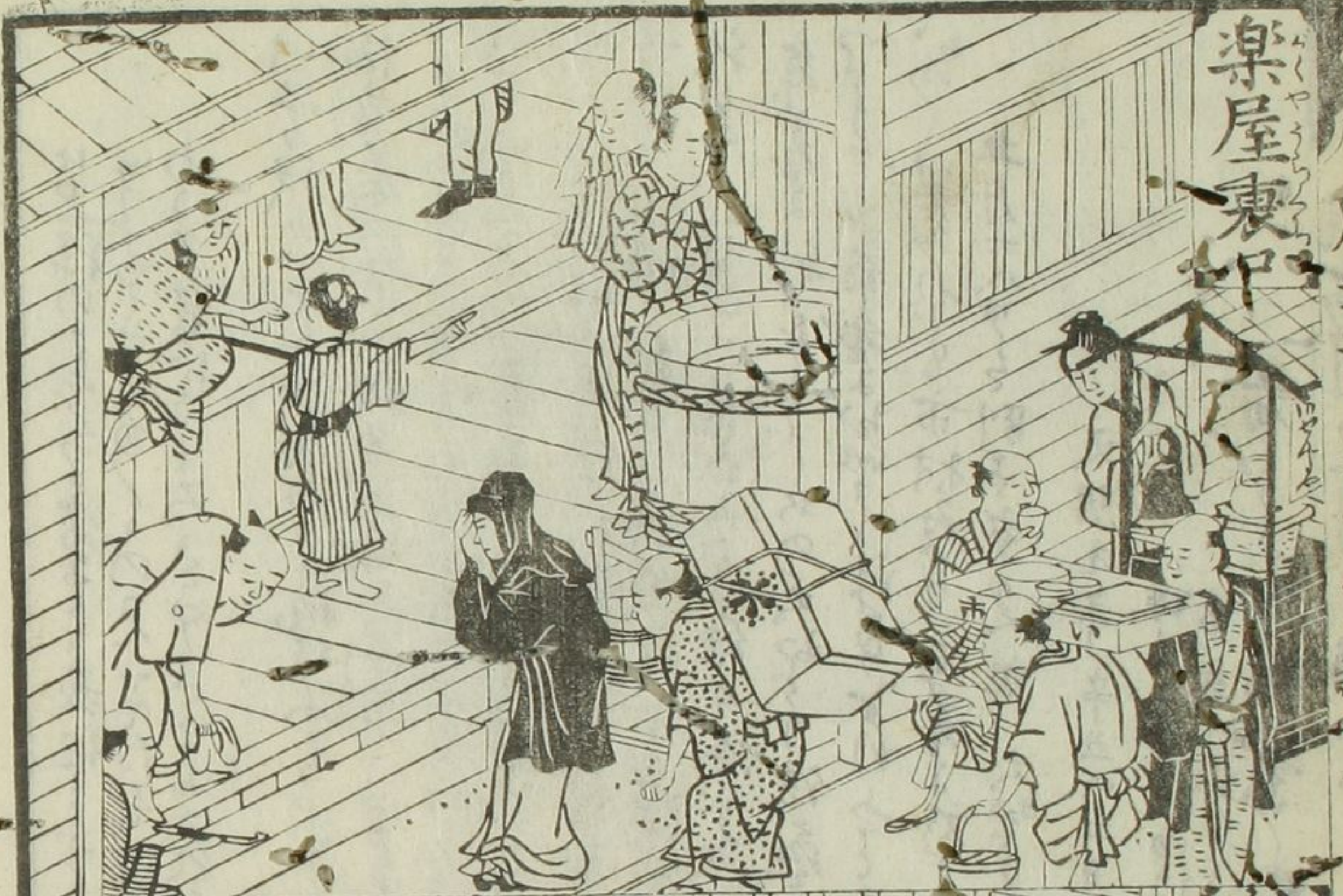
頭取座



稻荷町



楽屋裏



雑子町



戲場別業圖

羅里妻飯

戲場別業圖

羅里妻飯

戲場別蒙圖



羅里樓藏版



戲場別蒙圖

羅里樓藏版

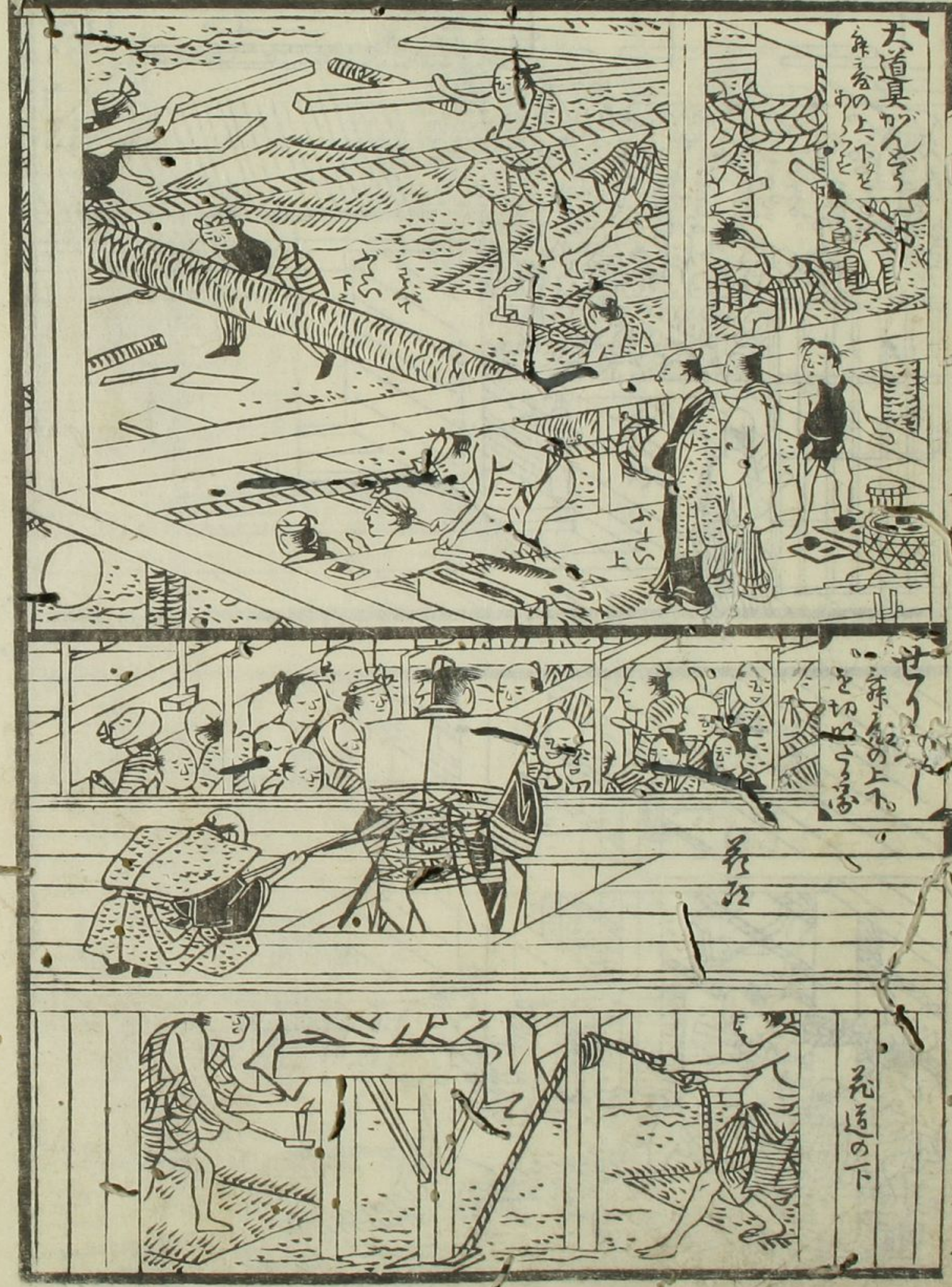
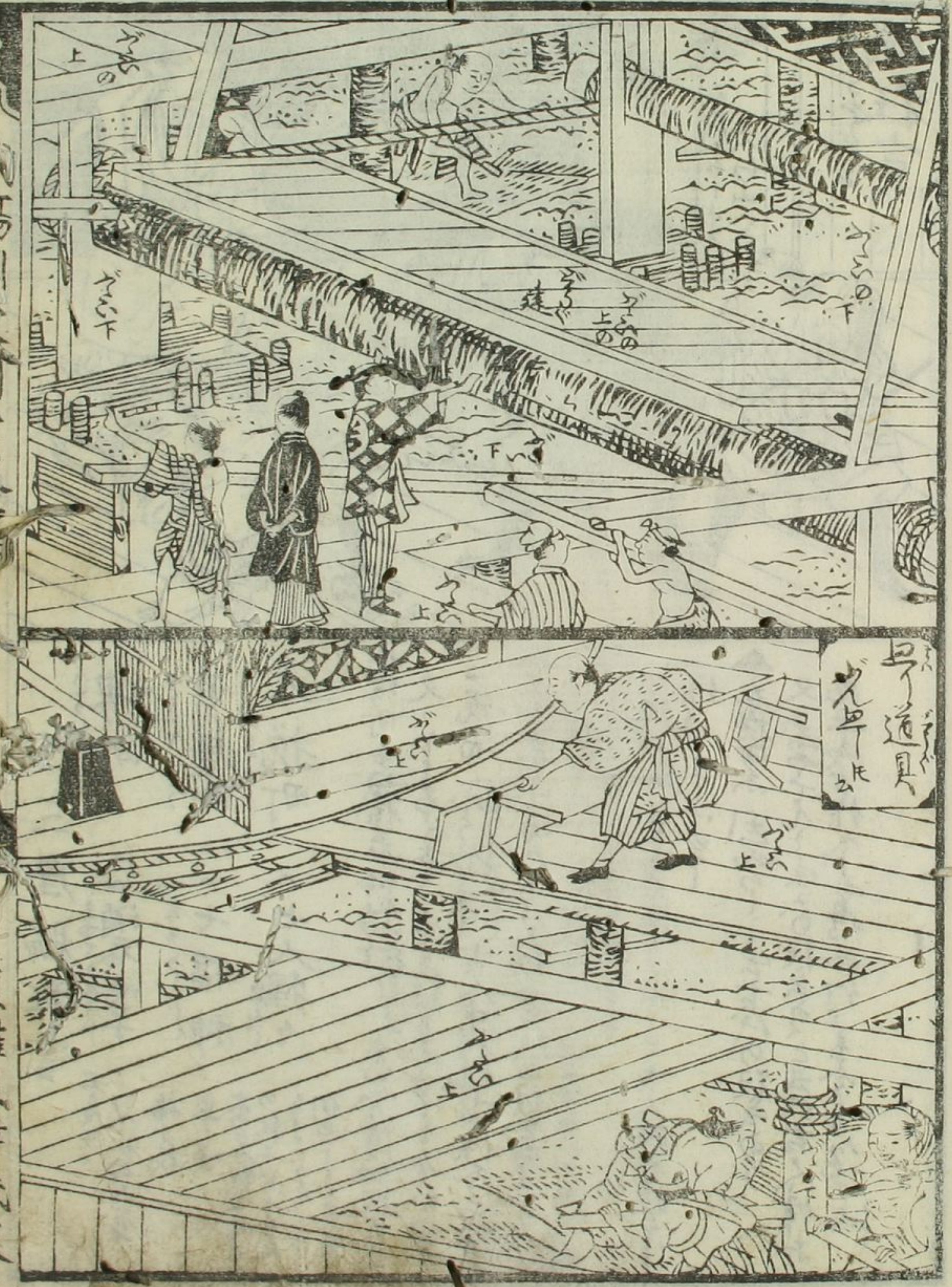








高川... 後羅里... 鐵板



大道真... せ... 花道の下

一場別業圖



初上  
脊面  
見さる  
圖

初上  
一名  
大石

菅原傳授  
二段目  
車引の段

羅羅里



脇狂言

大石山

三座脇狂言  
 棟町 酒呑童子 三座共  
 大おどり  
 葛屋町 七福神 梅が枝  
 早咲  
 木挽町 七人狸々  
 本橋町 古代のねえり  
 又おどり  
 九平次作人  
 又おどり  
 三す  
 二流  
 作  
 本橋町  
 又おどり  
 九平次作人

一場別業圖

羅羅里





戲場訓蒙圖彙卷四 東都 勝川春英画

### 其 中

一 後  
ト頃か 後 餘 塔 葉 法  
真 園 半 法 あり け あり  
ま なる 方

一 園  
ト 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

一 後  
ト 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

一 後  
ト 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

一 後  
ト 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

一 後  
ト 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

## 戲場訓蒙圖彙卷四

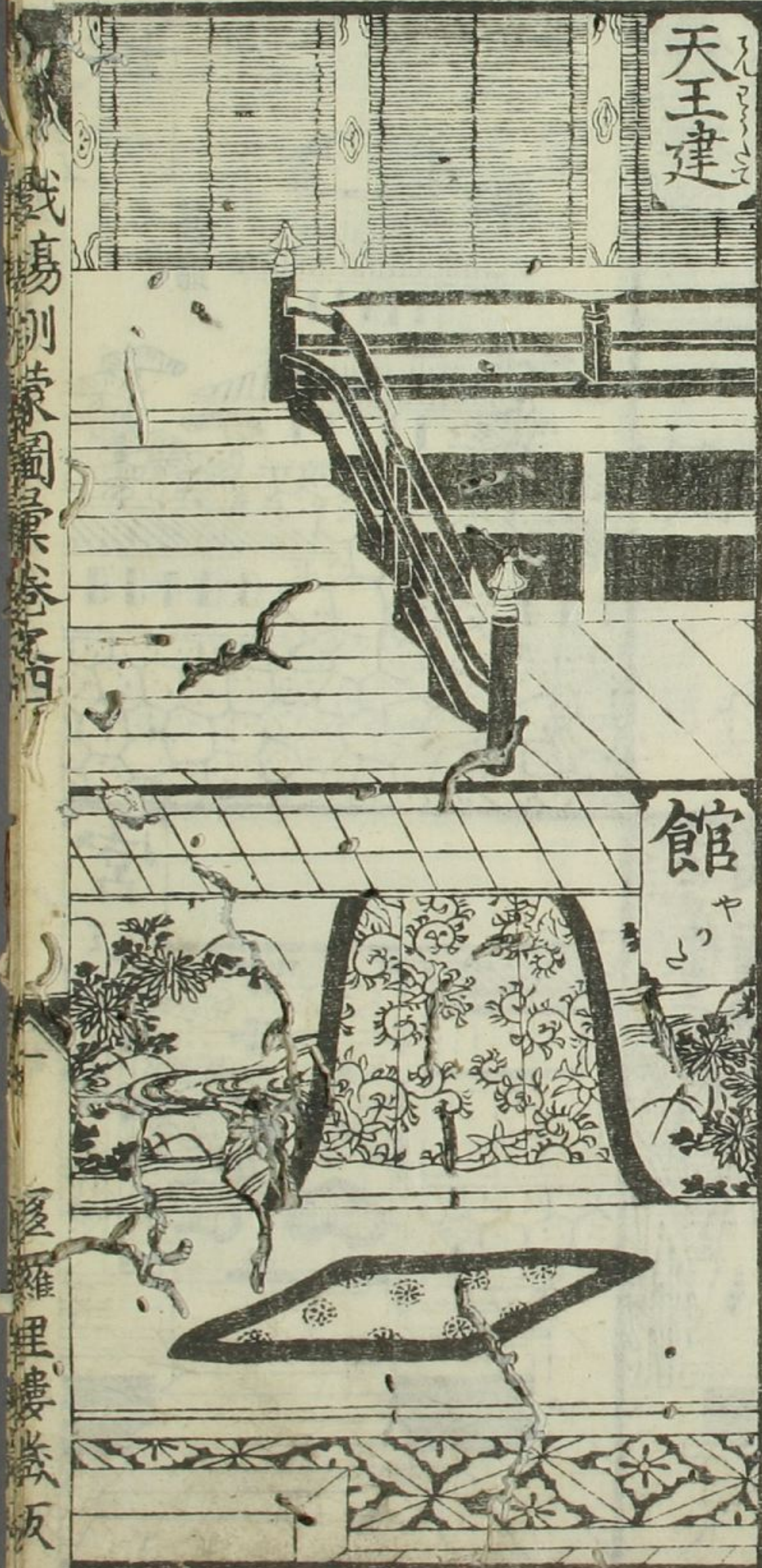
### 東都 勝川春英画

## 宮室

地理餘  
て狂言すれ家を造り道具建を以て此部八天王造り物く貧家不造りを載り漏とすか

## 館

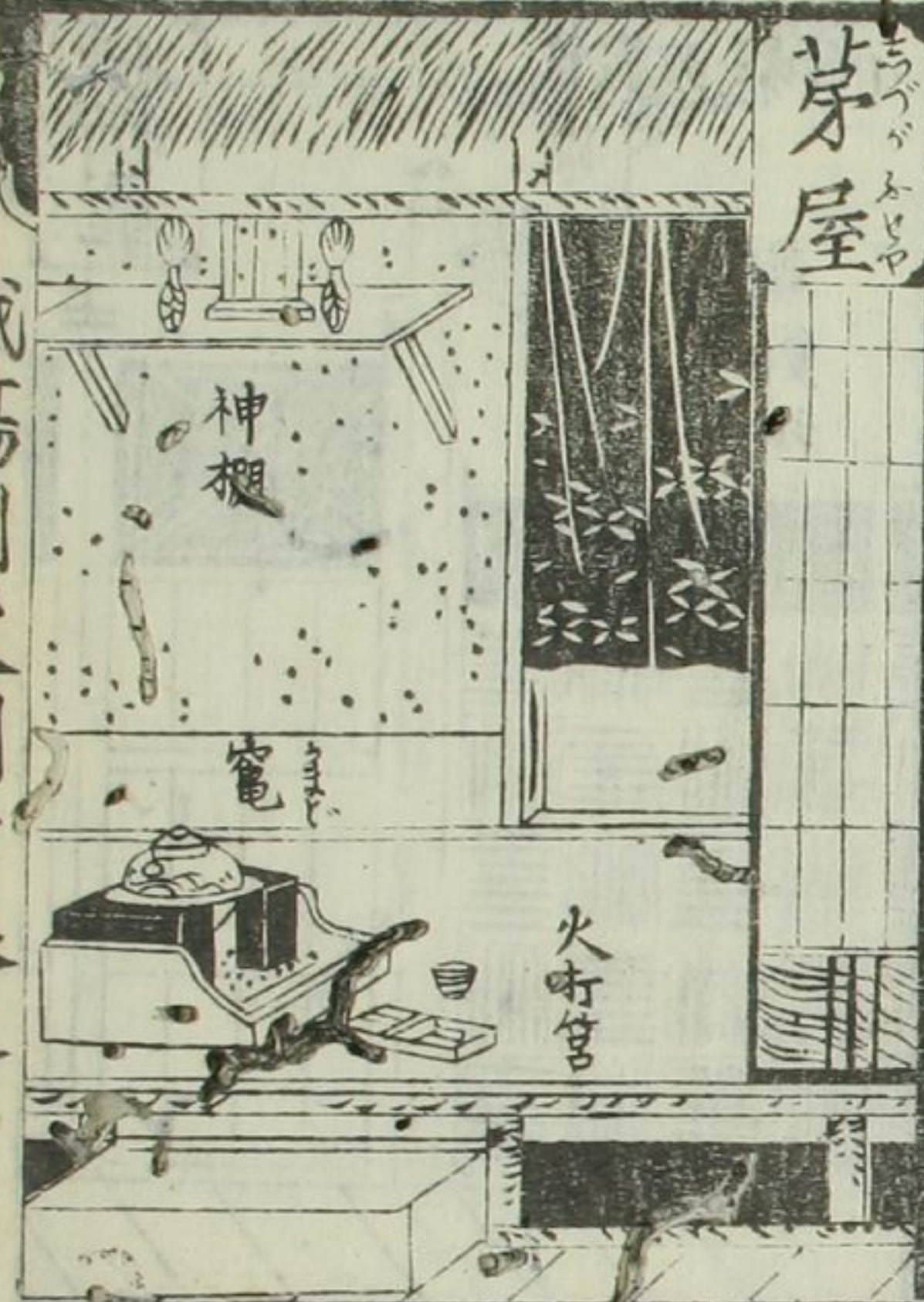
易小所謂上古ハ穴居而野處之後世聖人易之宮室と以て戲場小所謂生昔ハ芝居て見物之後世名人出



戲場訓蒙圖彙卷四 東都 勝川春英画

戲場別業圖景卷之二

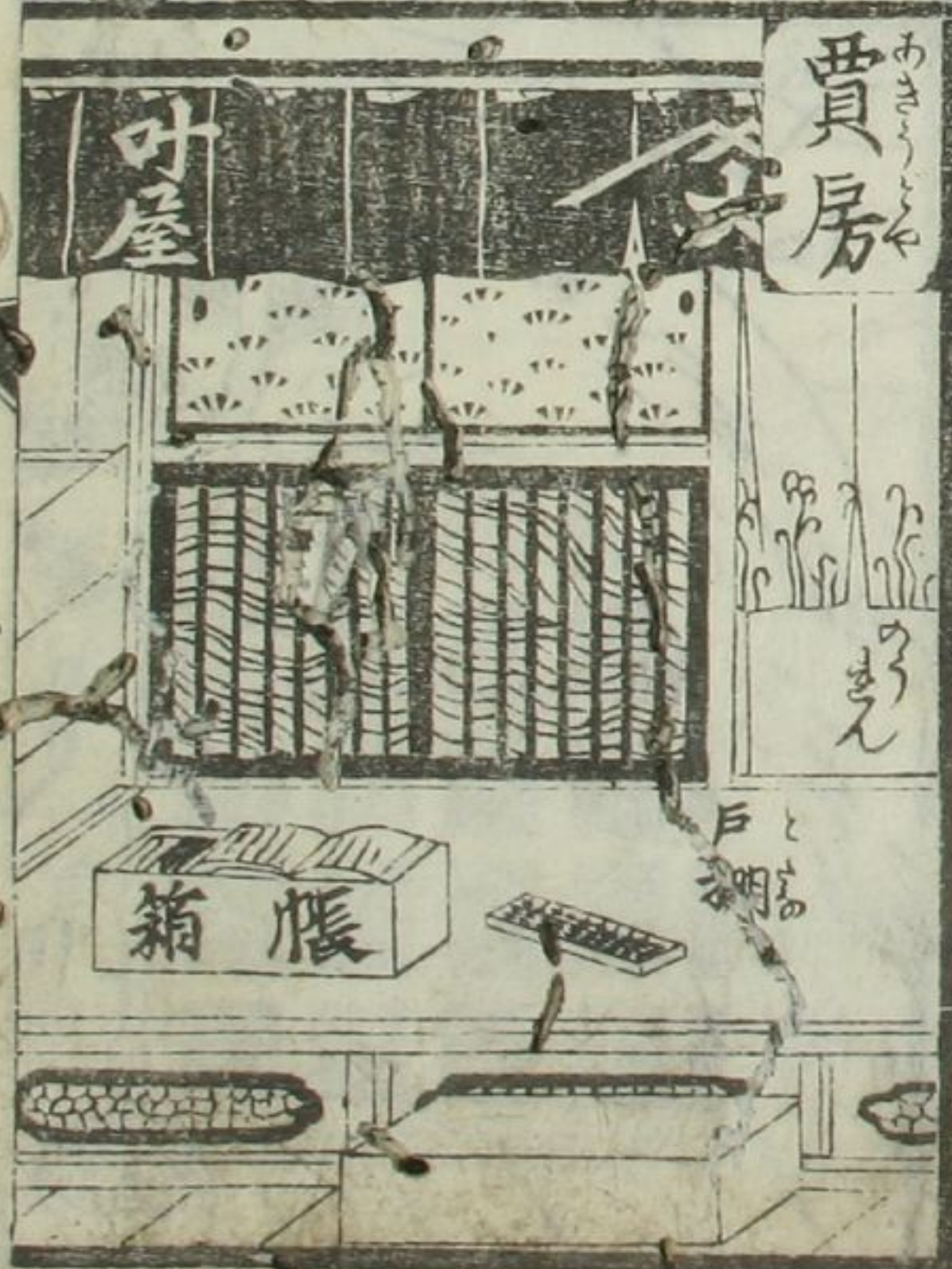
後羅里樓藏版



茅屋



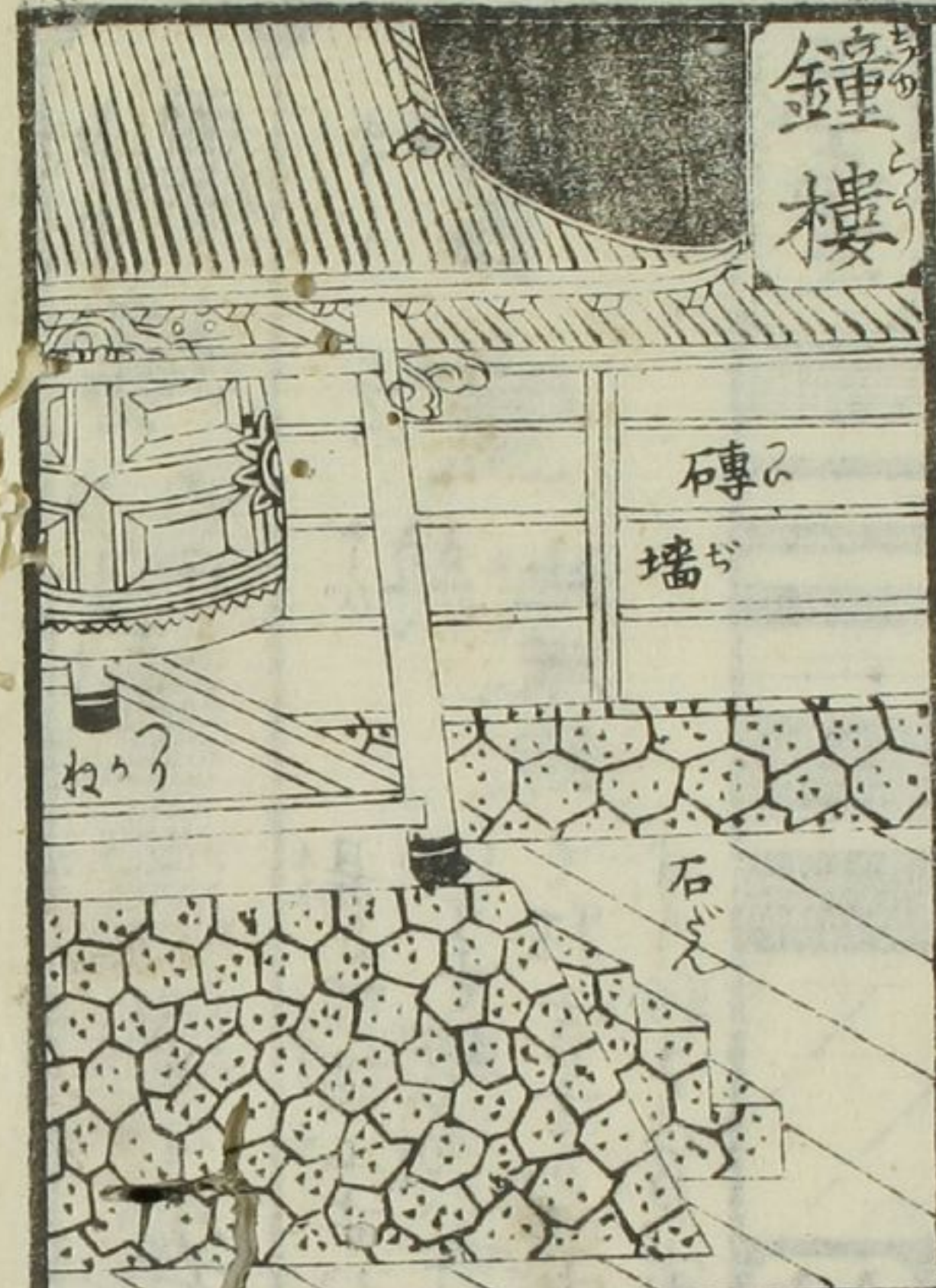
娼家



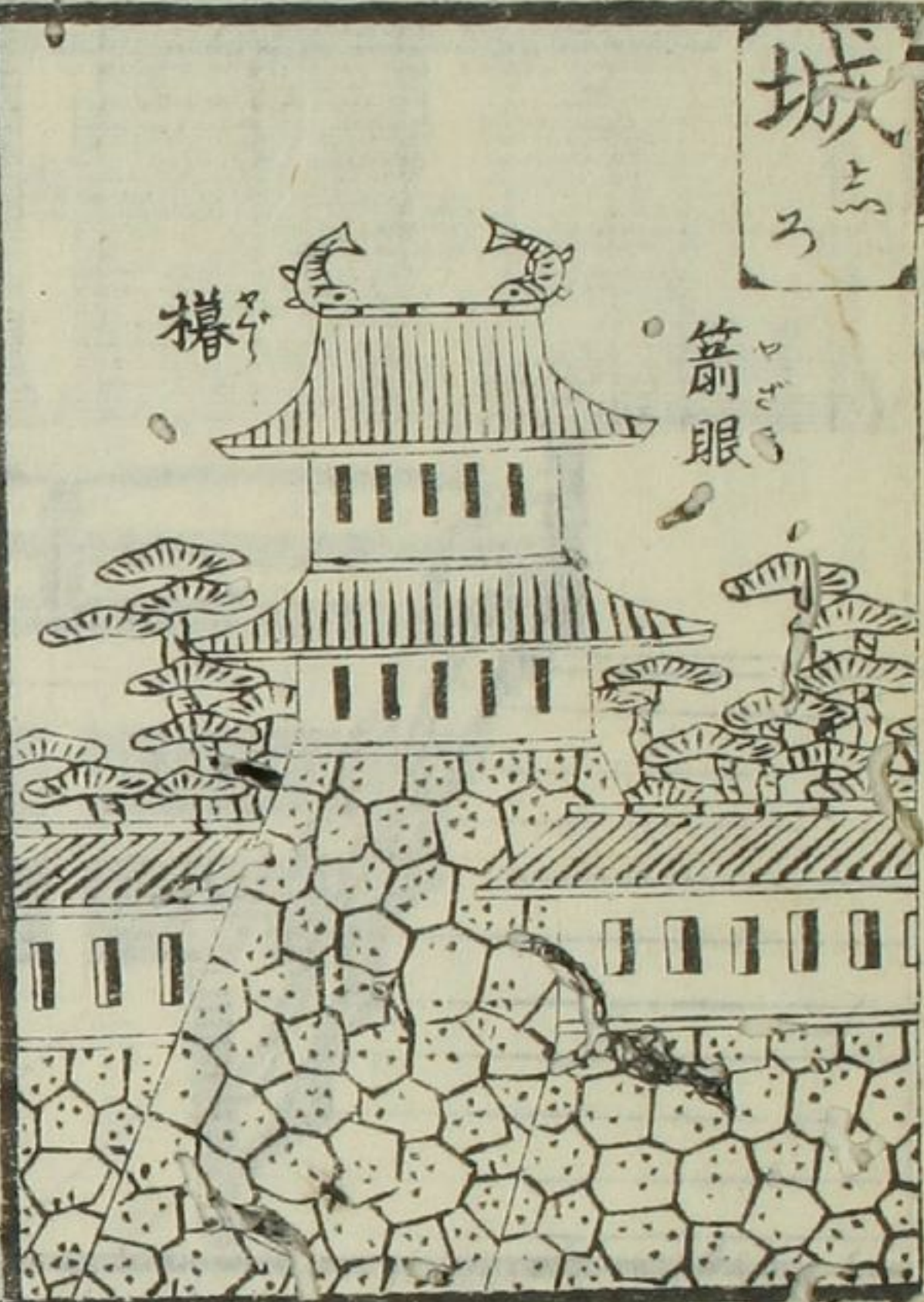
買房



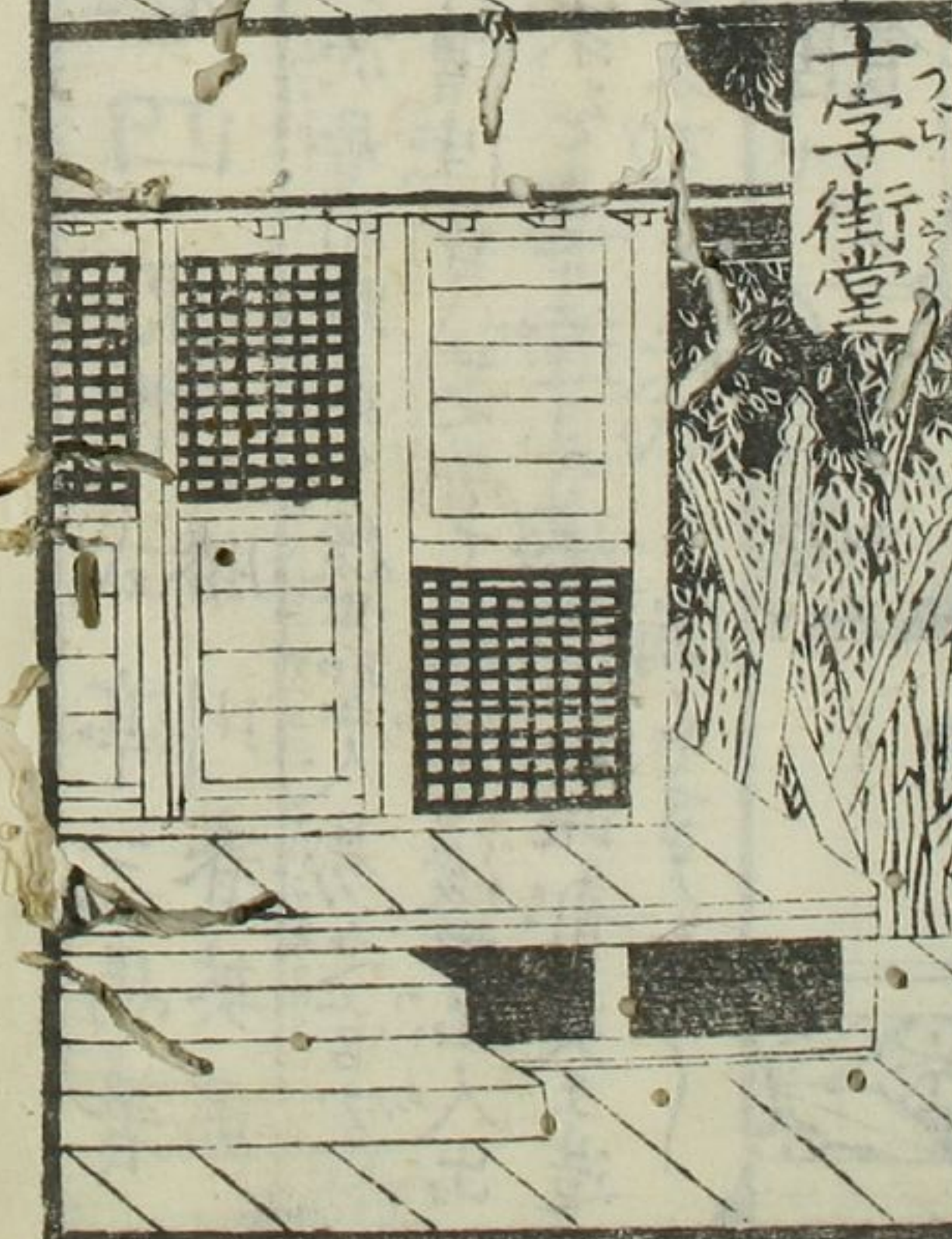
冷舗



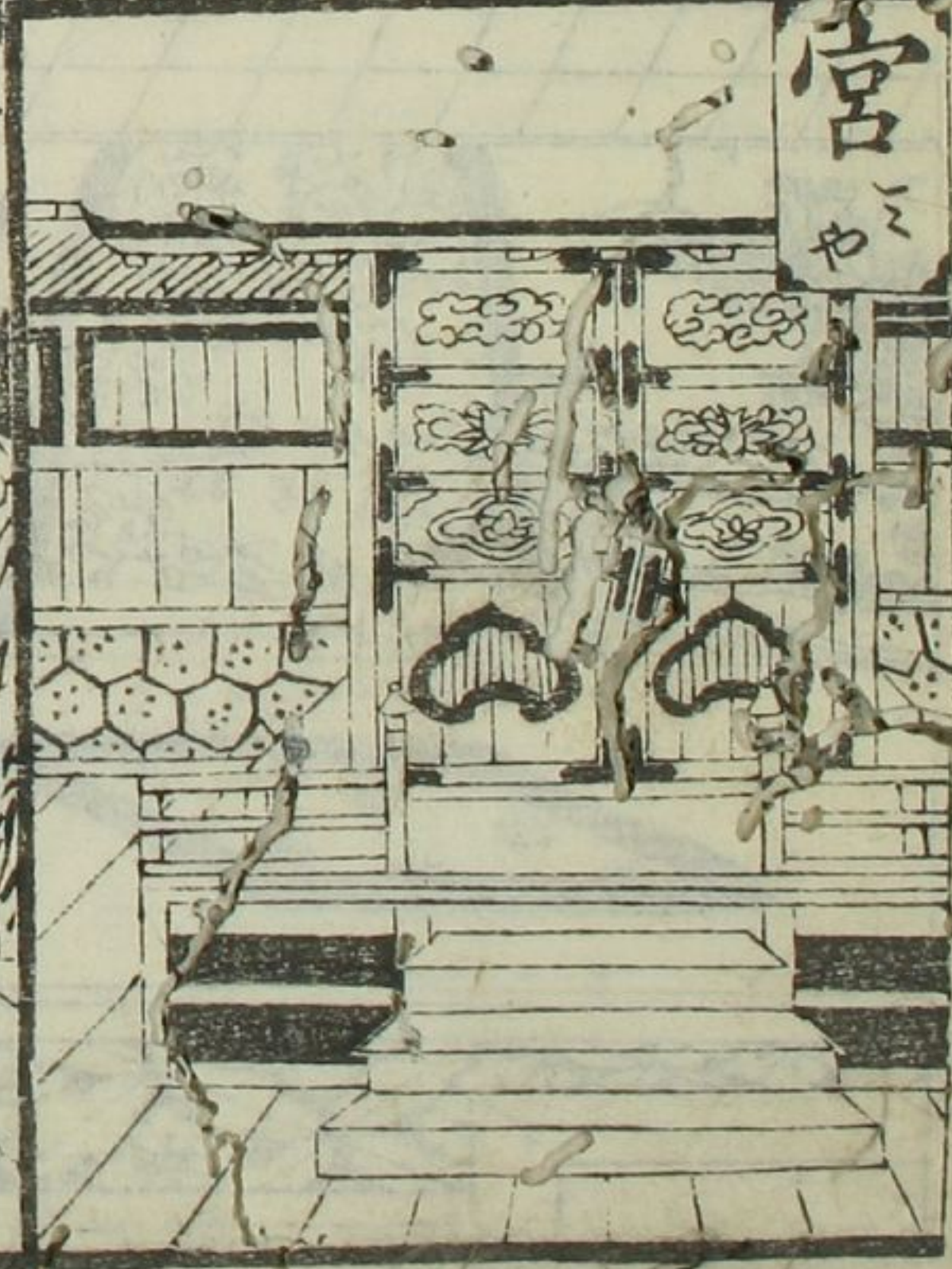
鐘樓



城



十字街堂



宮

戲場別業圖景卷之二

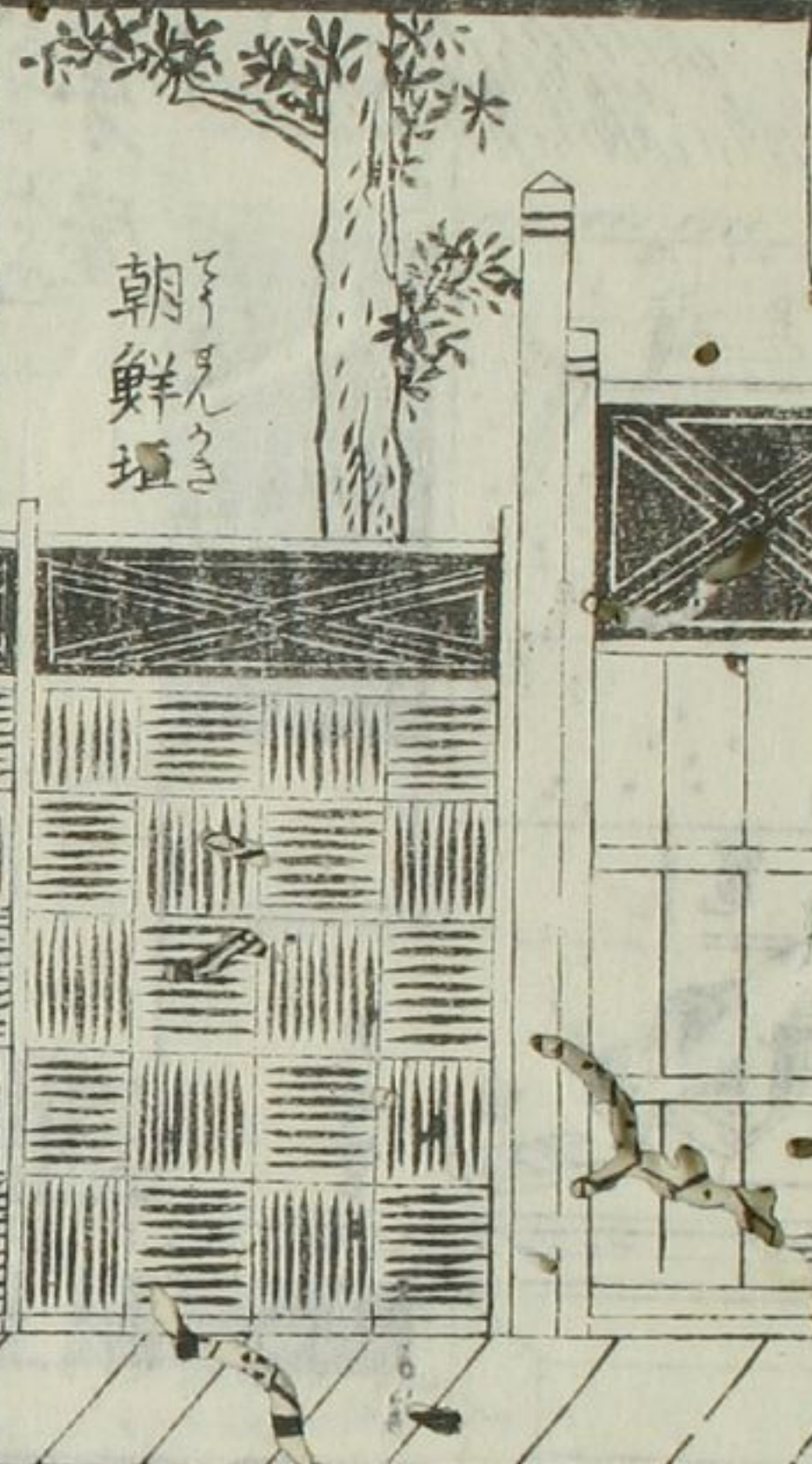
城

城上  
朝鮮

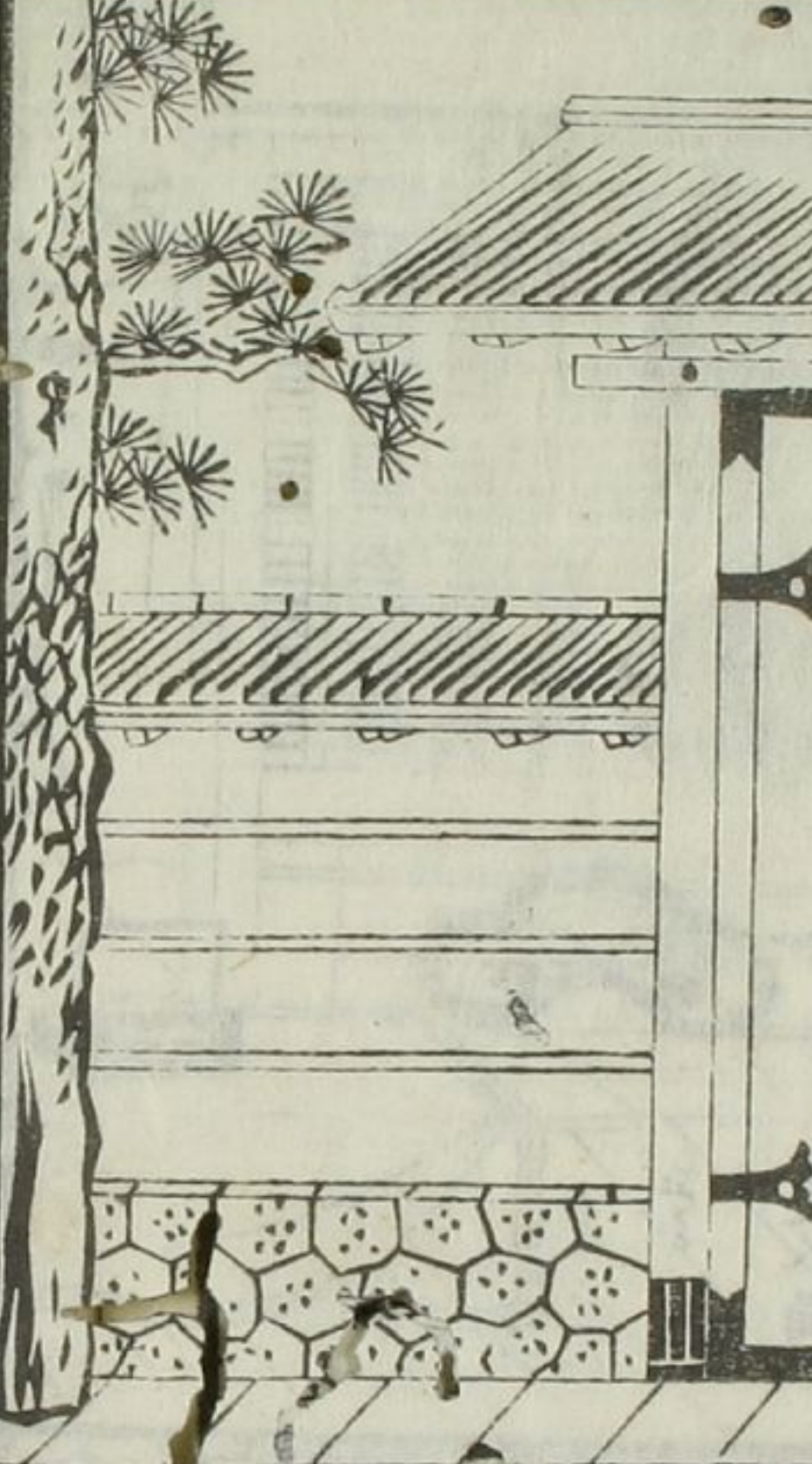
宮

朝鮮  
城上

枝折扉



門



樋



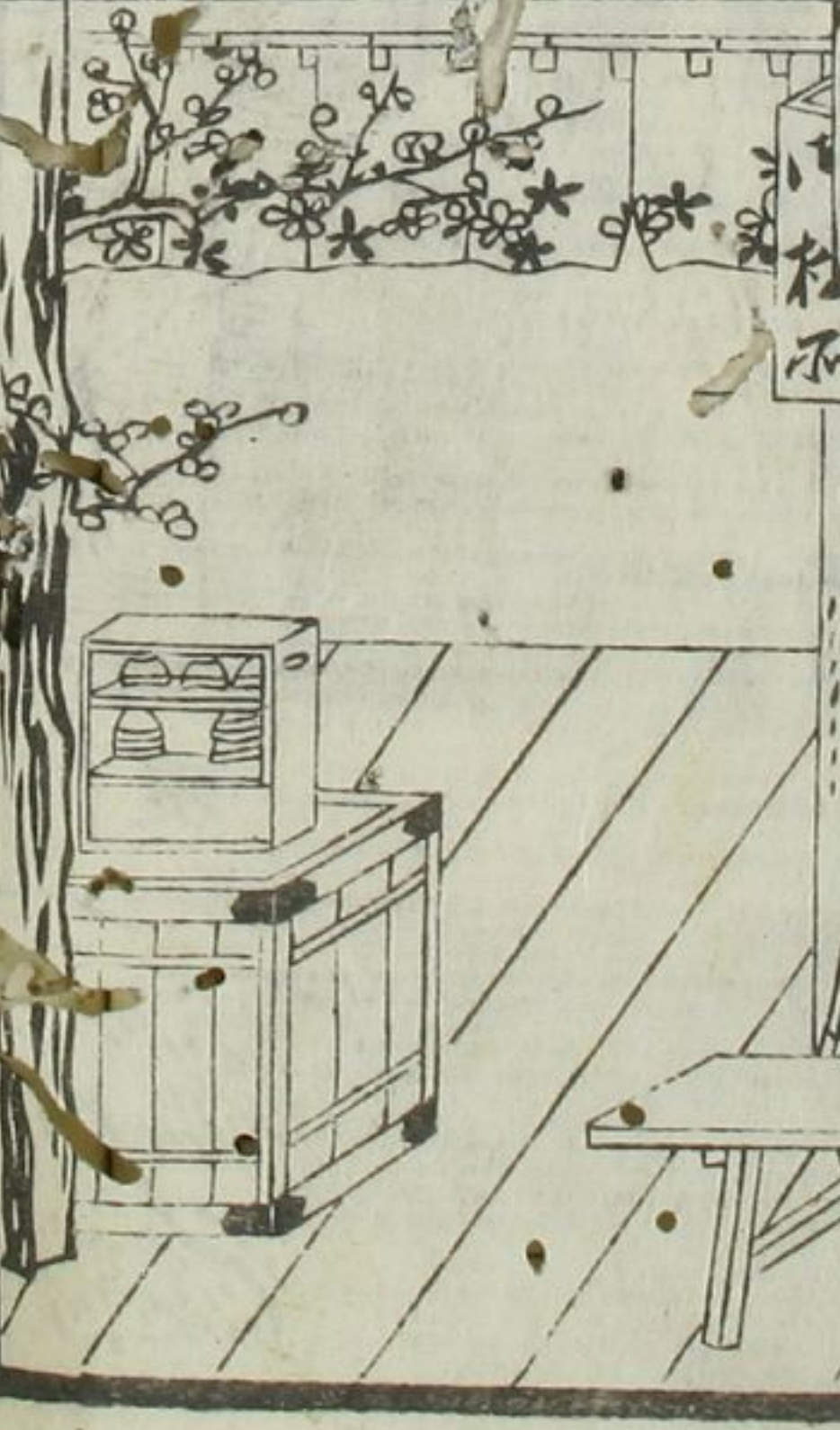
飛泉



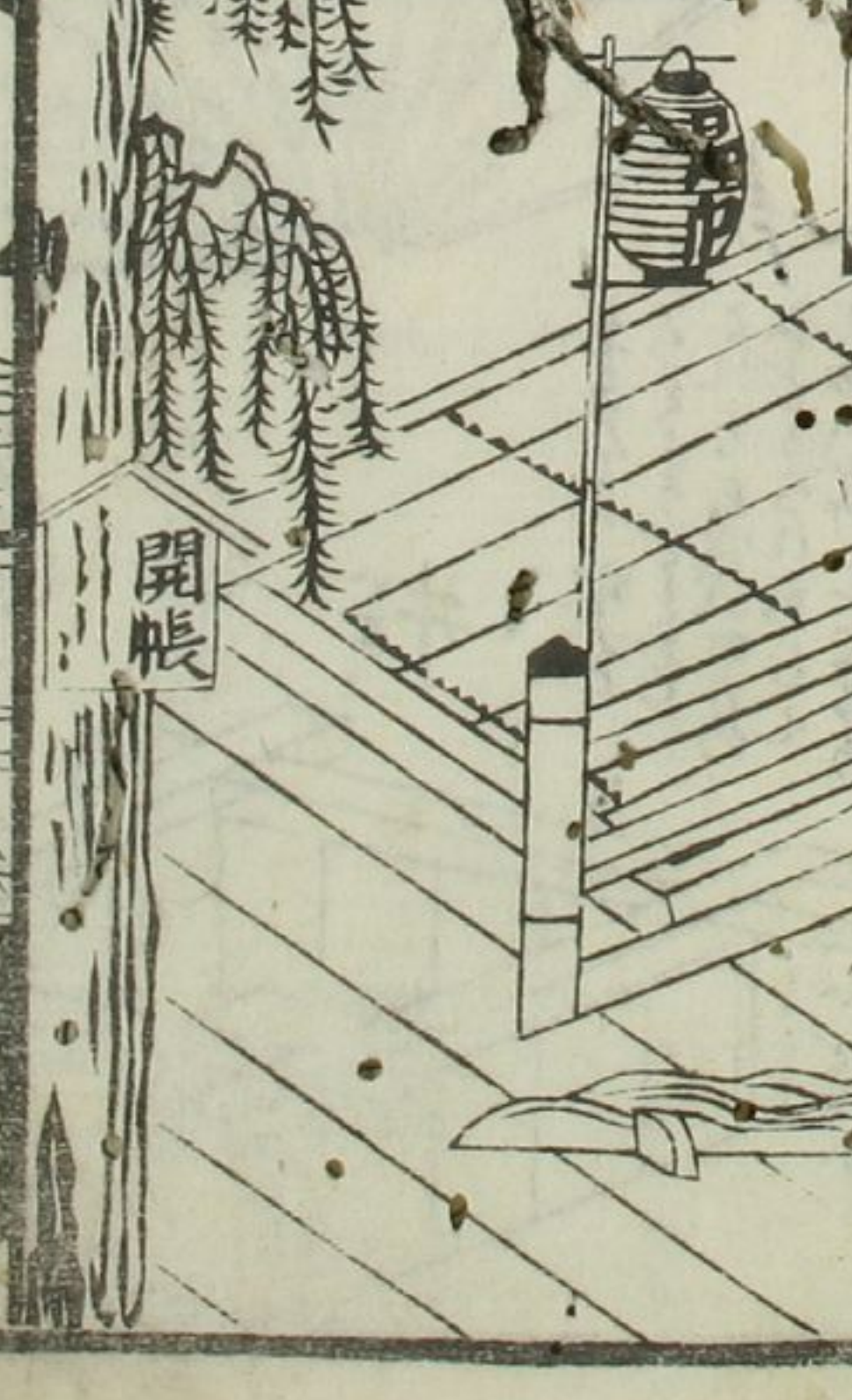
地牢



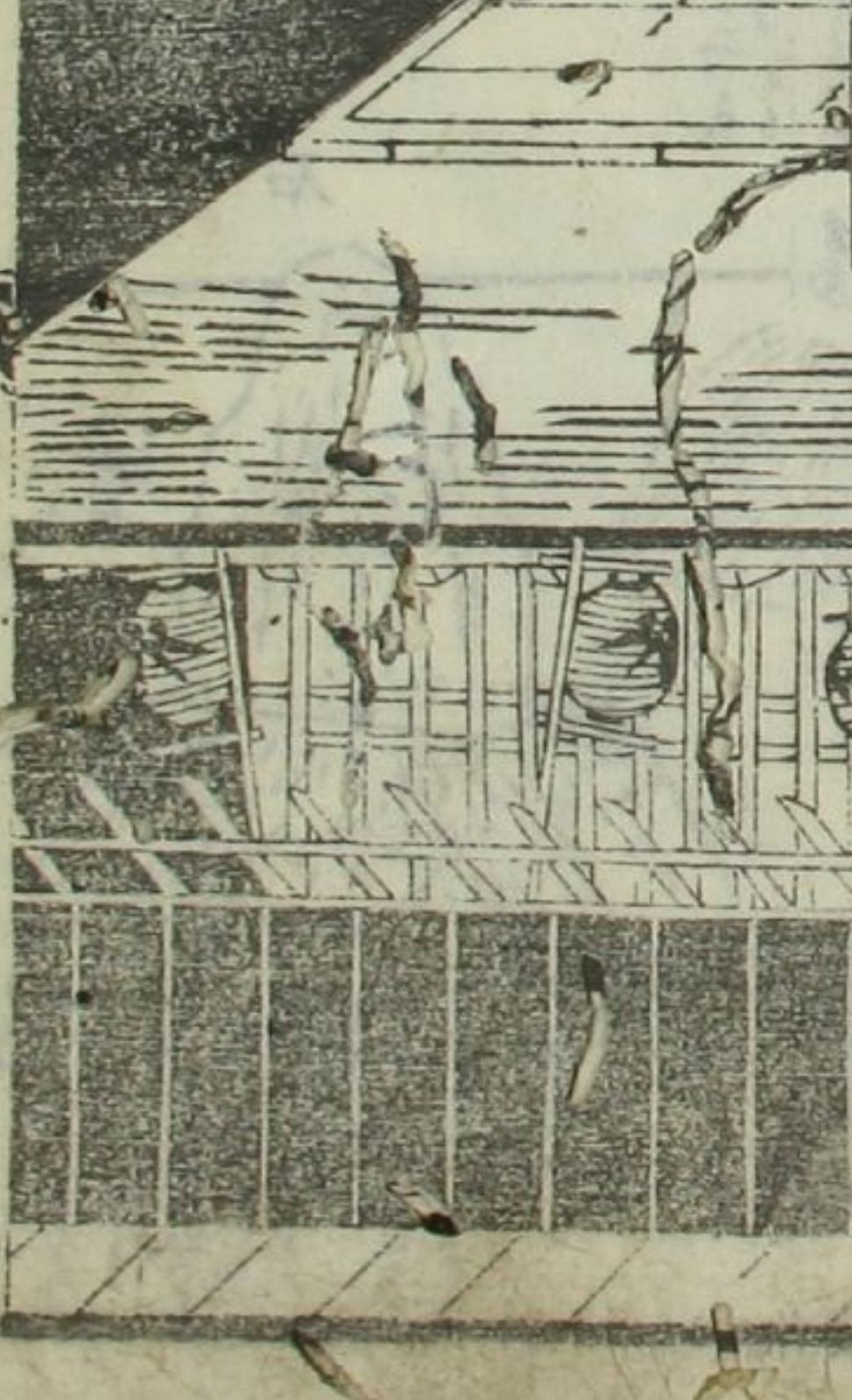
茶店



橋



屋上



戲場劇蒙圖景卷

後羅理續散飯

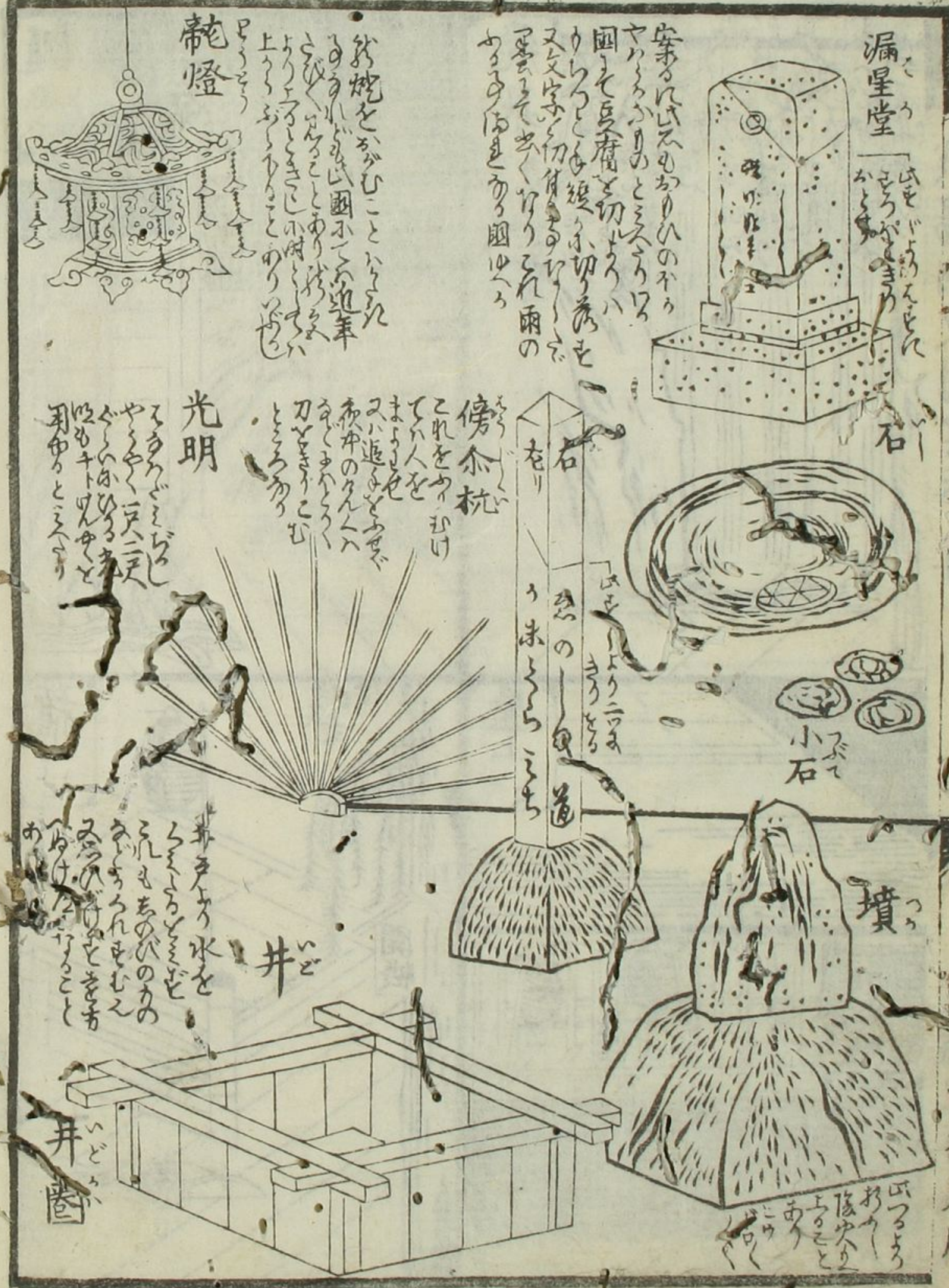




泥  
どろ

我場竹園

羅里



龍燈

漏星堂

光明

傍余杭

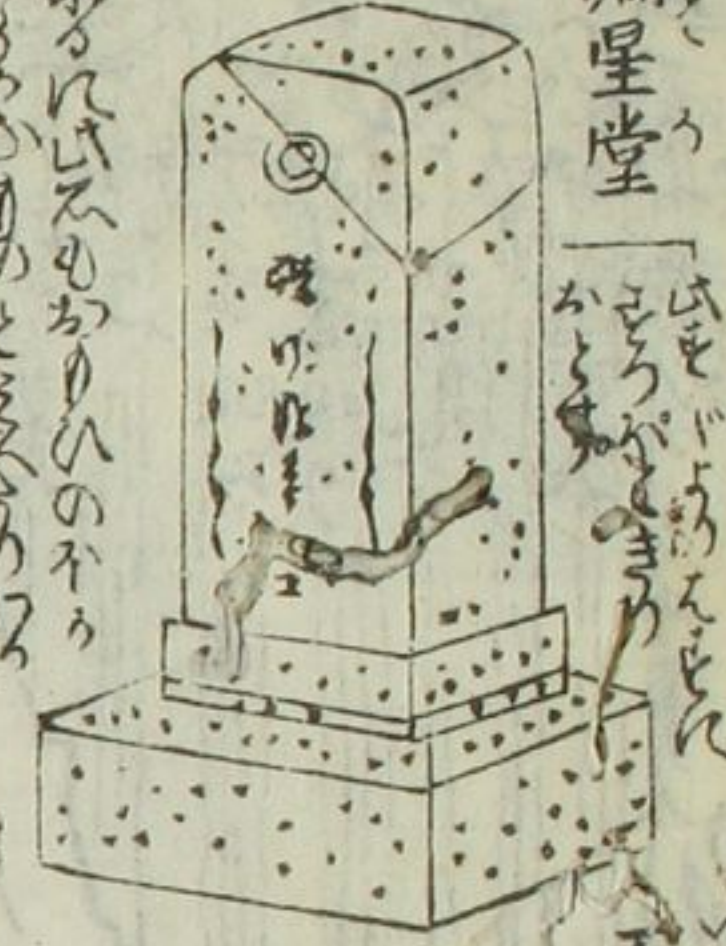
井

墳

小石

井

然燈をかひことなる  
 むろりかひし固くつら  
 らしむるこしありし  
 ようしきしこしありし  
 上りしきしこしありし



これをわむけ  
 て人を  
 まよせ  
 又小遣ひを  
 夜舟のせん入  
 るくまらう  
 刀をさしこむ  
 とらるる

井  
 井  
 井



井  
 井  
 井

**池**

**窟**



池に  
これぞ  
あまの  
まふたね  
それぞ  
あまの  
まふたね  
あまの  
まふたね

**谷**

**土**

平らふけいひりふにひらふ  
これぞふけいひりふにひらふ  
これぞふけいひりふにひらふ

**雨**

雨あびるむらさき  
雨あびるむらさき  
雨あびるむらさき

**窟**

窟のうらふけいひりふにひらふ  
窟のうらふけいひりふにひらふ  
窟のうらふけいひりふにひらふ

**谷**

谷のうらふけいひりふにひらふ  
谷のうらふけいひりふにひらふ  
谷のうらふけいひりふにひらふ

**塚**

塚のうらふけいひりふにひらふ  
塚のうらふけいひりふにひらふ  
塚のうらふけいひりふにひらふ

**堤**

堤のうらふけいひりふにひらふ  
堤のうらふけいひりふにひらふ  
堤のうらふけいひりふにひらふ

**泥**

泥のうらふけいひりふにひらふ  
泥のうらふけいひりふにひらふ  
泥のうらふけいひりふにひらふ

**海**

海のうらふけいひりふにひらふ  
海のうらふけいひりふにひらふ  
海のうらふけいひりふにひらふ

**水**

水のうらふけいひりふにひらふ  
水のうらふけいひりふにひらふ  
水のうらふけいひりふにひらふ

**氷**

氷のうらふけいひりふにひらふ  
氷のうらふけいひりふにひらふ  
氷のうらふけいひりふにひらふ

**窟**

窟のうらふけいひりふにひらふ  
窟のうらふけいひりふにひらふ  
窟のうらふけいひりふにひらふ

**谷**

谷のうらふけいひりふにひらふ  
谷のうらふけいひりふにひらふ  
谷のうらふけいひりふにひらふ

池のうらふけいひりふにひらふ

池のうらふけいひりふにひらふ

池のうらふけいひりふにひらふ

蔵書書目録

**田圃**

人々の田圃は、水田、旱田、雑穀田、桑田、果樹田、などあり。田圃の形は、長方形、正方形、三角形、などあり。田圃の大きさは、一町、二町、三町、などあり。田圃の数は、一町一圃、二町二圃、三町三圃、などあり。

**火**

火は、太陽、月、星、などあり。火の性質は、熱、光、燃焼、などあり。火の用途は、調理、照明、暖房、などあり。火の危険は、火災、火傷、などあり。

**宮室**

宮室は、天皇の御所、皇子の御所、公卿の御所、などあり。宮室の建築は、木、石、土、などあり。宮室の規模は、一宮、二宮、三宮、などあり。宮室の数は、一宮一室、二宮二室、三宮三室、などあり。

**能臺**

能臺は、能楽の舞台、芝居の舞台、などあり。能臺の構造は、木、石、土、などあり。能臺の規模は、一臺、二臺、三臺、などあり。能臺の数は、一臺一能、二臺二能、三臺三能、などあり。

**蔵**

蔵は、穀物の貯蔵庫、金銀の貯蔵庫、などあり。蔵の構造は、木、石、土、などあり。蔵の規模は、一蔵、二蔵、三蔵、などあり。蔵の数は、一蔵一蔵、二蔵二蔵、三蔵三蔵、などあり。

**門**

門は、城の門、寺の門、などあり。門の構造は、木、石、土、などあり。門の規模は、一門、二門、三门、などあり。門の数は、一門一門、二門二門、三门三门、などあり。

**茶屋**

茶屋は、茶の店、酒の店、などあり。茶屋の構造は、木、石、土、などあり。茶屋の規模は、一茶屋、二茶屋、三茶屋、などあり。茶屋の数は、一茶屋一茶屋、二茶屋二茶屋、三茶屋三茶屋、などあり。

**郭**

郭は、城の郭、寺の郭、などあり。郭の構造は、木、石、土、などあり。郭の規模は、一郭、二郭、三郭、などあり。郭の数は、一郭一郭、二郭二郭、三郭三郭、などあり。

**窄屋**

窄屋は、狭い部屋、などあり。窄屋の構造は、木、石、土、などあり。窄屋の規模は、一窄屋、二窄屋、三窄屋、などあり。窄屋の数は、一窄屋一窄屋、二窄屋二窄屋、三窄屋三窄屋、などあり。

**板敷**

板敷は、板敷き、などあり。板敷の構造は、木、石、土、などあり。板敷の規模は、一板敷、二板敷、三板敷、などあり。板敷の数は、一板敷一板敷、二板敷二板敷、三板敷三板敷、などあり。

**天井**

天井は、天井、などあり。天井の構造は、木、石、土、などあり。天井の規模は、一天井、二天井、三天井、などあり。天井の数は、一天井一天井、二天井二天井、三天井三天井、などあり。

**持佛**

持佛は、持佛、などあり。持佛の構造は、木、石、土、などあり。持佛の規模は、一持佛、二持佛、三持佛、などあり。持佛の数は、一持佛一持佛、二持佛二持佛、三持佛三持佛、などあり。

**柱**

柱は、柱、などあり。柱の構造は、木、石、土、などあり。柱の規模は、一柱、二柱、三柱、などあり。柱の数は、一柱一柱、二柱二柱、三柱三柱、などあり。

石塔

石塔

石塔

尾 其の...  
 櫛干 櫛干をい...  
 其餘可追考

卷四終

